



デニーズ エコマーク「飲食店」認定基準で 日本初の認定店舗に決定

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ（東京都千代田区二番町 8-8）が運営するファミリーレストラン「デニーズ」は、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局がこのほど新設したエコマーク商品類型 No. 505「飲食店 Version1」認定基準において、6つの評価カテゴリーすべての認定店舗に決定いたしました。

■エコマークとは

国際標準化機構の規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく認定制度として、公益財団法人日本環境協会が運営。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。

■エコマーク「飲食店」認定基準で認定された評価カテゴリー

ライフサイクルを考慮した総合的な環境配慮の取り組みを評価する飲食店の認定制度として、2017年9月1日に日本で初めて制定されたエコマーク「飲食店」認定基準。認定基準は6つの評価カテゴリーに分けられ、省エネ・節水などの基本的な環境対策に加えて、食材の環境配慮、食品ロス削減に向けた啓発や運動など、消費者の理解を深める取り組みを評価する内容になっており、このほどデニーズではこれらの基準すべてに対し、高いレベルの取り組みがなされていると認められました。

1. 食材をえらび、むだなく運ぶ
2. エコな備品・設備をつかう
3. フードロスを減らす
4. エコな店舗運営
5. 省エネ・節水
6. お客様とのエコ活動



デニーズ エコマーク認定番号
17 505 005

デニーズではこれからも、自社の環境方針に基づいたレストラン運営を通じて、お客様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまに企業の社会的責任を果たしてまいります。
以上